

再資源化戦略を牽引する「壬生事業所」の竣工式を実施 100%ダスト由来 RPF でサーキュラーエコノミーを加速

TRE ホールディングスグループの一員である当社は、2025 年 6 月 20 日（金）、栃木県下都賀郡壬生町にて建設を進めていた「壬生事業所」（以下「当事業所」）の竣工式を執り行いましたのでお知らせいたします。

1. 竣工式について



当事業所は、グループ内で発生するシュレッダーダスト(※1)の処理費削減および再資源化の増大を目的に、高度選別・再資源化に特化した拠点として 2023 年 6 月に着工し、2025 年 6 月 20 日（金）に竣工式を迎えました。当日は社内関係者をはじめ、関連企業やメディア関係者など計 47 名が参加しました。同事業所ではすでに試験運転を行っており、現在は産業廃棄物処分業許可の取得申請中で、操業開始は 8 月頃を予定しております。

※1 シュレッダーダスト: 大型破砕機(シュレッダー)から排出される破砕残さ



竣工式の様子



施主挨拶

2. 壬生事業所の概要

2-1. 設立背景

高度選別における有価物の回収、および再資源化を成長戦略の柱とする当社では、グループで発生するシュレッダーダストの処理費削減、再資源化の増進は喫緊の課題でした。それを踏まえ、当社はこれまで焼却・埋立処分としていたシュレッダーダストを回収し、高度選別によって効率的、かつ安定的に再資源化すべく、北関東に点在するグループ拠点の中間に位置する栃木県壬生町において、高度選別・再資源化に特化した「壬生事業所」の開設を進めてきました。

同事業所は、年間 48,000 トンのシュレッダーダストを取り扱い予定であり、そのうちの 24,000 トンを金属やプラスチックなどの未利用素材ほか、100%ダスト由来の RPF (固形燃料) 等の有価物として回収します。また、一部使用済み太陽光パネルを利用した自家消費型の太陽光発電システム (※2) を導入し、事業活動で使用する電力として活用します。同事業所では、こうした取り組みを通じて資源回収を一層強化することで、当社グループ全体の収益性確保はもとより、再資源化率の向上および CO2 排出量の削減に貢献します。

2-2. 壬生事業所について

同事業所は、高度選別・再資源化に特化した拠点として、シュレッダーダストの性状理解に基づく処理工程を構築しました。初期工程では、風力選別や粒度選別、比重差選別等によりミックスメタル (※3) を取り出すと共に、シュレッダーダスト特有の絡みを解きほぐし、不純物を取り除きます。

こうした入念な前処理を経て、最終工程として高度な光学選別を実施します。同エリアには TOMRA 社製の光学選別機を4機配置。徹底した選別工程を経ることで、資源の回収漏れを極小化すると共に、確実な塩素分の除去により JIS 規格に準拠する RPF の安定出荷を見込んでいます。

同事業所では、シュレッダーダストに加え、自動車破碎残さ (ASR) についても取り扱い予定であり、25 年度内の許可取得に向けて取り組みを進めています。今後は、選別精度や生産体制を精査しながら段階的に稼働率を向上させ、開示処理量へと引き上げていきます。

※2 2025 年 3 月 24 日お知らせ済み | [TRE、東芝グループによる太陽光リユースパネルの有効性実証について](#)

※3 ミックスメタル: アルミニウム、銅、ステンレスなどの非鉄金属とプラスチックの混合物。なお、壬生事業所で発生したミックスメタルについては、リバー那須事業所にて再選別予定



光学選別機エリア



RPF 成型機

3. 今後の取り組みについて

当事業所はシュレッダーダストの出口戦略を担う中核拠点として、事業戦略において重要な役割を果たすこととなります。今後は設備の機能検証と並行して段階的に操業レベルを上げながら、高度選別・再資源化に特化した事業所として当社の持続的な成長に寄与していきます。当社はTRE グループが掲げる「WX(Waste Transformation)環境企業への挑戦」(※4)のもと、廃棄物の可能性を引き出す挑戦を続けることで、高度循環型社会、および脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※4 WX:従来資源化の難しかった廃棄物・使用済製品等について、廃棄物処理の技術的・採算的課題を克服し、資源やエネルギーへと変換する取り組みであり、動脈・静脈の枠組みを超えた“共創”により高度循環型社会、脱炭素社会の実現を目指すもの

■ 壬生事業所の概要

名称	リバー株式会社 壬生事業所
所在地	栃木県下都賀郡壬生町大字壬生乙 3545-1
敷地面積	10,881.7 m ²
主要設備	自動クレーン、粒度選別機、風力選別機、比重差選別機、光学選別機、圧縮固化機
総工費	43 億円
操業開始	2025 年 8 月 (予定)
予定取扱数量	48,000 トン／年 ※うち 24,000 トンを再資源化予定

以上

＜ 本リリースに関する問い合わせ先 ＞

リバー株式会社 経営企画部広報課

連絡先: 03-5204-1891 e-mail: kouhou@re-ver.co.jp